

立川メディカルセンター
立川総合病院

Tachikawa General Hospital
Clinical Training Program

[臨床研修プログラムのご案内]



F a c e t o F a c e



- 東京から…新幹線で1時間45分
- 新潟から…新幹線で25分
車で45分

立川総合病院

〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
TEL.0258-33-3111
<https://www.tatikawa.or.jp>

[立川総合病院 臨床研修理念]

医療の進歩とともに専門化が進み、医師の目標も多様化しているが、いかなる医療も総合的・全人的基盤に立脚していることが必須である。

日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に対応できるようプライマリケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につけるとともに、保健・予防・福祉も含めた総合的視野を養う。

初期臨床研修を目指す皆さんへ

立川総合病院 院長
岡部 正明



臨床研修は、医師として成長するための土台を創造するとても貴重な2年間です。楽しいこと、辛いこと、笑えること、泣きたいこと、すべての経験が大きな糧となります。医療人にとって、患者さんやその家族からいただく感謝の言葉ほどありがたいものはありません。社会に貢献できる喜びを是非味わっていただきたいと思います。立川総合病院では、指導医はじめオールスタッフが、持っている知識のすべてを動員し、研修医の皆さんができるだけ多くの経験を積めるように努力をいたします。研修医の先生方には、「心」と「知」の容量を大きくして、あらゆるものを吸収し、今後の医師としての礎を築いていただくことを望みます。

立川総合病院 小児科主任医長
臨床研修管理委員長
遠藤 彦聖



医療人としてのキャリアをどのようにスタートさせるかは、その後の医師としての価値観や力量に少なからず影響を与えます。中越地区は広大な地域に居住する人々を、長岡市の3病院が輪番制で協力して支えています。その中で当院は心・脳血管障害を中心とした超急性期疾患の内科外科連携診療（循環器・脳血管センター（ハイブリッド治療室））や、消化器疾患、腎疾患に対する内科外科治療（消化器センター、腎センター）を充実させ、その他にもほぼ全ての臓器別内科系・外科系診療科が急性期疾患の診療に携わっています。特に救急外来での豊富な経験、救急車搭乗での実地訓練などを経て、重症患者のファーストタッチに対する自信と実力をつけることができます。看護師・技師たちは能率的な救急対応に優れ、スタッフ一同が強固な協力体制のもと自負を持って仕事に励んでいます。当院で2年の研修を終えた若手医師たちはみな頼もしい自信に満ちた表情で巣立っていきます。新しくなった立川総合病院で、是非私たちと経験を分かち合い、地域貢献に一翼担ってみませんか。

立川メディカルセンターグループ

地域医療において予防・急性期・慢性期までの幅広い医療を提供

急性期医療、リハビリ、精神医療、予防・健診、介護、スタッフの育成…あらゆるプロセスにおいて、充実した研修を行う環境がここにあります。



概要

- 所在地
〒940-8621新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
- ホームページ
<https://www.tatikawa.or.jp>
- 従業員数
1,935人(令和元年5月1日現在)
- 病院
立川総合病院
悠遊健康村病院
柏崎厚生病院
- 透析
腎センター(立川総合病院内)
- 検査・ドック
たちかわ総合健診センター(立川総合病院内)
- 介護老人保健施設
悠遊苑
米山爽風苑
- 訪問看護ステーション
たちかわ訪問看護ステーション(悠遊健康村病院内)
よねやま訪問看護ステーション(柏崎厚生病院内)
- グループホーム
晴遊庵
米山五楽庵
- 支援センター
居宅介護支援事業所 悠遊苑
柏崎市東地域包括支援センター
- 指定障害福祉サービス・地域生活支援
社会福祉法人 晴真会 指定障害福祉サービス事業所 米山自在館
茨内地域生活支援センター
- 学校
医療法人立川メディカルセンター附属 晴麗看護学校
学校法人 晴陵医療学園 晴陵リハビリテーション学院

沿革

- 昭和31年 8月 医療法人 立川病院 開設
- 昭和51年 3月 中越診療所 開設
- 昭和60年 4月 柏崎厚生病院 開設
- 平成 元年 4月 老人保健施設 米山爽風苑 開設
- 平成 4年 4月 社会福祉法人 晴真会 米山自在館 開設
晴麗看護学校 開校
- 平成 7年 4月 学校法人 晴陵医療学園 晴陵リハビリテーション学院 開校
- 平成 8年 6月 法人名変更：医療法人 立川メディカルセンター
- 平成 8年11月 老人保健施設 石黒爽風苑 開設
- 平成 9年 7月 悠遊健康村病院 開設
老人保健施設 悠遊苑 開設
- 平成12年 4月 グループホーム 米山五楽庵 開設
- 平成14年 4月 グループホーム 晴遊庵 開設



立川総合病院



悠遊健康村病院



柏崎厚生病院

理念

私たちは患者さん一人ひとりに満足していただける医療を提供します。

私たちの目標

私たちは、患者さんが1日も早く家庭と社会に復帰できるよう、真心で手伝いましょう。

私たちは、常に優しく親切に致しましょう。

私たちは、勉強し自己の向上と病院の発展に役立ちましょう。

私たちは、明るくたくましく健康に注意し、お互いに信頼されるよう努めましょう。

概要

■開設者／医療法人 立川メディカルセンター 理事長 吉井 新平

■院長／岡部 正明

■標榜診療科目／内分内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、
消化器内科、循環器内科、小児科、耳鼻咽喉科、形成外科、外科、
消化器外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、
麻酔科、血液内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、
放射線診断科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、放射線科、
放射線治療科、病理診断科、腎臓内科、腎臓外科

■病床数／481床

■医師数／常勤87名 歯科2名 非常勤5.1名

■救急告知病院の指定／有

■研修指定／厚生労働省臨床研修指定病院 (医科・歯科)
外国医師臨床修練指定施設



令和元年度実績

■1日平均外来患者数／1,017.4名

■年間手術件数／3,369件

■年間出産件数／823件

■総外来患者数／270,624名

■総入院患者数／9,902名

■病床稼働率／79.2%

■平均在院日数／13.1日

■救急外来患者数／10,262名

■救急車搬送件数／3,989件

■麻酔科管理件数／2,141件

■剖検件数／4件

沿革

昭和31年 8月 医療法人 立川病院 開設

昭和43年 7月 新館竣工 心臓血管センター 開設
(現循環器・脳血管センター)

昭和51年 3月 中越診療所 開設

昭和56年 4月 立川総合病院 新築移転(423床)

昭和60年 1月 中越診療所(中越腎センター) 新築移転

平成 6年 6月 立川総合病院新館 完成(南館)

平成 7年 4月 100床増床(529床)

平成20年 2月 許可病床数481床に変更

平成28年11月 立川総合病院 新築移転(481床)

学会専門医修練施設としての認定

■日本内科学会認定医制度教育病院

■日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設

■日本消化器病学会専門医制度認定施設

■新潟県肝疾患診療協力指定病院

■日本呼吸器学会認定施設

■日本脳卒中学会専門医認定研修教育病院

■日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設

■日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設

■日本神経学会専門医制度認定准教育関連施設

■三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設

■関連10学会構成胸部・腹部ステントグラフト実施施設

■関連学会協議会経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設

■関連学会協議会植込型補助人工心臓管理認定施設

■浅大腿動脈ステントグラフト実施施設

■日本がん治療認定医機構認定研修施設

■日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設

■日本外科学会外科専門医制度修練施設

■日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設

■日本大腸肛門病学会認定施設

■日本臨床栄養代謝学会認定NST稼働施設

■日本臨床栄養代謝学会実地修練認定教育施設

■日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設

■日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

■日本不整脈学会・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設

■日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設

■日本産婦人科学会専門医指導施設

■母体保護法指定医師研修医療機関

■日本生殖医療学会認定研修施設

■日本整形外科学会専門医制度研修施設

■日本手外科学会専門医制度研修施設

■日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設

■日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設

■日本腎臓学会研修施設

■日本透析医学会専門医制度認定施設

■日本麻酔科学会認定研修施設

■日本病理学会研修認定施設

■日本臨床細胞学会認定施設

■日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関

■日本臓器移植ネットワーク(臓器移植施設・HLA検査施設)

■日本人間ドック学会・日本総合健診医学会認定人間ドック
健診専門医研修施設

主な機器・設備

現代医療のニーズに的確に対応した医療機器・設備を積極的に導入しています。

■CT／3台 (320列マルチスライス、80列マルチスライス、16列マルチスライス)

■MRI／2台 (3テスラ、1.5テスラ)

■リニアック／1台

■RI／2台 (3検出器、2検出器)

■アンギオ装置バイプレーン (ハイブリッド手術室1台含む)／3台

■超音波検査装置／38台

■自動注射抽出装置／1台

■手術室9室(ハイブリッド手術室1室含む)

■ICU／8床 MICU／8床

■外来化学療法室／14床

■地上6階建(柱鉄筋コンクリート、梁鉄骨、免震構造)

■屋上ヘリポート(耐荷重7トン)



病院全景

診療棟および病棟の機能により明確に分かれた二つの建物と2000台の駐車場からなる



320列マルチスライスCT

16cmの面検出器が最短0.275秒で1回転するだけで最大640枚の画像を撮像することができ、冠動脈や脳の検査に威力を発揮します。



3テスラMRI

鮮明かつ高解像度の画像が得られるだけでなく、静音化技術を有しており、MRI独特の「騒音」に悩まされずに検査を行うことも可能です。



病院エントランス

路線バスやタクシーの乗降には悪天候にも配慮したキャノピー(雁木)を設置



スタッフベース

3層吹き抜けでスタッフのコミュニケーションを促すためのスペースを設置



ハイブリッド手術室

心・脳血管撮影装置を備えており、血管内治療と外科手術を同時に行うことができます。血管内治療中に外科的処置が必要になった場合でもより安全、確実な治療を行うことが可能です。



屋上ヘリポート

地域で唯一の屋上ヘリポートを備え、迅速な患者搬送体制を備えています。耐荷重が7トンあり、防災ヘリの離発着も可能です。



エントランスホール

開放的で明るいエントランスホール



病棟通路

各病棟ごとに色分けされたわかりやすい通路



アンギオ室

全身の血管内治療に対応する高性能撮影装置を導入し、短時間で安全な検査・治療をサポートしています。



腎センター

血液透析用ベッドは入院、外来合わせて76床あります。腹膜透析(CAPD)や在宅血液透析(HHD)にも取り組んでいます。



外来化学療法室

抗がん剤による治療を行うために専用ルームを完備し、安心して治療を受けることのできる環境を提供しています。



病棟4床室

パノラマビューを持つ明るい病室



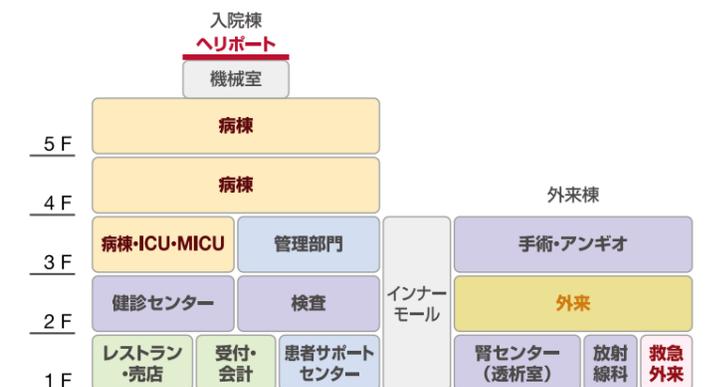
病棟ダイニング

明るく視線が抜け開放的なダイニング



たちかわ総合健診センター

日本人間ドック学会および日本総合健診医学会認定の人間ドック健診専門医研修施設であり、他学会、団体の認定も受けています。専門的な心臓ドックや脳ドックも実施しています。



断面構成

臨床研修



幅広い診療実績、複数指導医制で
密度の濃い医療経験を積むことができます。

- 患者さんの安全を第一に考える医療とはどういうことか？
- 患者さんの権利を尊重し患者さんと共に歩む思いやりのある医療とは何か？
- 科学的根拠に基づく効率的で質の高いチーム医療とはどのようなものか？
- 地域の人の健康と暮らしを守る医療とはどのように行われているか？
- 指導医と共に実際の医療現場での経験を通して医師としてのベースを築いていきます。

[研修プログラムのポイント]

- 1 研修医の自立性を尊重した複数指導医制**
研修医の自立性を尊重し、複数施設の指導医、コメディカルが一丸となって指導致します。
- 2 地域中核病院ならではの症例の質・数の充実**
新潟県中越地区の中核病院として、県内外から難度の高い症例を受け入れているため、質と数が充実しています。
- 3 グループ内での幅広い研修科目**
急性期医療、回復期医療、精神医療など専門病院を設置しているため、グループ内で幅広い科目の臨床研修が可能です。
- 4 病院経営と待遇の安定性**
医療法人としての将来ビジョンや経営基盤が確立しているため、研修医の地位や待遇も安定。研修プログラムに十分に集中できます。

協力病院

- 長岡赤十字病院
- 長岡中央総合病院
- 柏崎厚生病院
- 魚沼基幹病院

施設

- 悠遊健康村病院
- 長岡市消防署

研修プログラムの目的と特徴

目的

医療の進歩とともに各診療科の専門化が進み、医師の目標も多様化しているが、いかなる医療も総合的・全人的基盤に立脚していることが必須である。
日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診療能力(技能、知識、態度)を身につけ、医療に対する総合的視野を養うことを目標とする。

特徴

- ・必修診療科以外は全て自由選択であり、研修医の独自性を実現できる。
- ・各年次最大8名で、各診療科にバランス良く配置する(指導が手厚くできる)。
- ・地域医療を含めた研修がグループ病院内で完結できる。
- ・2年次の選択科で協力病院である長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、魚沼基幹病院での研修も可能である。

研修プログラム

1学年8名でスケジュールについては柔軟に対応し決定する。

| ローテーション例 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------|----|------|------|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 1年次 | 内科 | | | | | | 救急 | | 外科 | 産婦 | 精神 | |
| 2年次 | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | | | | |

※4週を1か月として表示しています。また実際に研修する科の順番は異なります。

- 内科:(消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科)
- 救急:(循環器内科、麻酔科)
- 外科:(一般外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科)
- ※外科研修は一般外科と整形外科を必修としますが、他の外科系診療科を組み合わせることも可能です。
- 小児科、産婦人科
- 精神科:(柏崎厚生病院)、地域医療:(悠遊健康村病院)
- 一般外来:(院内の総合内科、小児科、地域医療等による並行研修、ダブルカウント)
- 自由選択:(上記すべての診療科、放射線科、眼科、形成外科、病理診断科)

ローテーション例 (定員8名フルマッチの場合の割り振り)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|-----|----|------|------|------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|
| 1年次 | A1 | 内科 | | | | | | 救急 | | 外科 | 産婦 | 精神 | |
| | A2 | 内科 | | | | | | 救急 | | | 産婦 | 精神 | 外科 |
| | B1 | 内科 | | | | | | 外科 | 産婦 | 精神 | 救急 | | |
| | B2 | 内科 | | | | | | 産婦 | 精神 | 外科 | 救急 | | |
| | C1 | 救急 | | 外科 | | 産婦 | 精神 | 内科 | | | | | |
| | C2 | 救急 | | 産婦 | | 精神 | 外科 | 内科 | | | | | |
| | D1 | 外科 | 産婦 | 精神 | 救急 | | | | 内科 | | | | |
| | D2 | 産婦 | 精神 | 外科 | 救急 | | | | 内科 | | | | |
| 2年次 | A1 | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | | | | |
| | A2 | 自由選択 | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | | | |
| | B1 | 自由選択 | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | | |
| | B2 | 自由選択 | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | | |
| | C1 | 自由選択 | | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | |
| | C2 | 自由選択 | | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | | | |
| | D1 | 自由選択 | | | | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | |
| | D2 | 自由選択 | | | | | 小児 | 地域医療 | 自由選択 | | | | |

臨床研修

1年次

当院での研修の魅力を
お伝えします

高橋利典

当院の研修プログラムはローテーションを自由に選択、構築できるという特徴があり、学びたい診療科を回りたい時期に研修することができます。研修科の延長や組み替えにも柔軟に対応しており、2年間の研修期間を有意義に過ごすことが可能となります。



日常的な診療や救急診療においては、まず必要なことを考え実践し、その上で上級医からのフィードバックを受けることができる研修体制が整っていると感じます。与えられたことだけでなく自ら積極的に医療に携わっていくという、初期研修に大切な医師としての姿勢を学ぶことができます。

勉強する機会も頻繁にあります。週に一度のランチオンセミナーでは様々な先生方からの小講義がある他、月に一度の救急診療検討会ではコメディカルの方と一緒にICLSのデモンストレーションを行っています。研修医の症例報告の場も多く設けられており、発表のスキルを磨くことも可能です。

当院の特色としては循環器・脳血管系の診療が充実していることが挙げられます。私自身も心臓疾患に興味があったので、当院での研修を決めました。病院見学などでぜひ立川総合病院ならではの症例を体験して下さいと幸いです。

2016年に新病院となりました。充実した設備が整う魅力溢れた当院と一緒に研修を始めてみませんか？

2年次

柔軟なプログラムと
豊富な症例数で充実した初期研修を

相田 涼

当院の初期研修の特徴として、まずはカリキュラム構成の自由度が高いことが挙げられます。初めから決められたローテーションで回るのではなく、ある程度自分の希望に合わせて計画を組むことが可能です。志望科が未定であれば、満遍なく回ることも可能ですし、志望科が決まっていればそこを重点的に回るといったことも可能です。実際に研修を始めると、もう少しこの科で勉強したい、この科をもう一度回りたい、といった希望も出てきます。そういった希望が叶い易いのは当院の研修のメリットだと感じます。また、当院の特徴の1つとして循環器領域が強いことが挙げられます。一刻を争う病態が多い心血管疾患を豊富に経験できることは、研修医にとって大変貴重であると思います。循環器領域以外の科でも熱心な上級医の指導のもと十分に研修医として経験を積めます。一部の科では常勤医が不在ですが、たすき掛け制度で長岡赤十字病院などの協力施設で研修することも可能なので心配は要りません。最後に挙げたいのは研修環境です。当院は2016年に新病院となったため、明るい院内で、新しい設備のもとで研修を行えます。また周辺には住宅街、スーパーや飲食店も多く、住みよい環境であると感じています。他にも魅力はたくさんありますので当院での研修に興味を持った方は、是非病院担当者までご連絡下さい！



救急外来（日当直について）

1年次

所属する部門の上級医の日当直に月2回以上は付き添い、一緒に経験レポートを書きます。first touchはありません。

2年次

月2回～4回、日当直に組み込まれfirst touchします。単独当直はなく、週2回の救急指定日には2～4名の上級医とともに当直を行います。

全科オンコールによるバックアップ体制をとっています。



救急外来

研 修 医 の あ る 1 日



山本 萌乃

整形外科の研修についてお話しさせていただきます。

最初に朝入院患者さんの回診を行い、病棟にてカルテの記載、内服薬の処方などを行います。その後先生方とのカンファレンスで情報を共有し、今後の治療方針などを議論します。再度病棟に戻り、傷の処置や末梢静脈路の確保などを行います。末梢静脈路の確保は基本的な手技ですがなかなか研修医にやらせていただける機会がないため、大変役に立ちます。手術は基本的に助手として術野に入りますが、場合によっては上級医の先生のサポートの下、実際に縫合や抜釘などを行うこともあります。さらに整形外科では全身麻酔の他に、脊椎くも膜下麻酔（腰椎麻酔）や神経ブロック下で手術を施行することもあるので、その際には実際に麻酔をかけることもあり腰椎穿刺や末梢神経の勉強にもなります。救急外来では骨折の初期対応や脱臼の整復方法、ギプス・シーネ固定の仕方など基本的なことから丁寧に教えていただいています。外科的手技に苦手意識がありましたが、先生方の熱心なご指導のおかげで少しずつ不安なくなり研修に取り組むことができます。当院の研修では先生方だけでなく、看護師や薬剤師、コメディカルの方々から多くのことを学びながら充実した研修期間を送ることができます。日々刺激を受けながら多くの経験を積み、医師として成長できるよう研修に励んでいます。

臨床研修医 海外研修へ

ウエスト ロサンゼルス ヴィエイ ヘルスケア センター
West Los Angeles VA Medical Center

立川総合病院では、かねてよりWest Los Angeles VA Medical Centerと臨床研修医の指導で交流を行っています。その一環として臨床研修医の海外研修を行っており、岡部病院長とともに渡米してロサンゼルスにある上記の病院を訪れています。

研修ではアメリカ医療の現場に触れるだけでなく、現地の研修医や医学生と交流する機会もあります。毎日開催されている病院全体の研修医が参加できるnoon lectureに参加することもでき、実際にアメリカでは医学教育がどのように行われているのかを目の当たりにすることができます。

臨床研修医の渡米研修は全国的にも珍しい取り組みであり、期間は1週間程度と短いですが、臨床研修の期間において貴重な経験ができる機会となっています。



研修先の病院にて



研修先からハリウッドまで約2キロ

各診療科からのメッセージ

精神科

柏崎厚生病院は新潟県柏崎市に精神科医療と高齢者医療を中心とした、精神科240床、内科60床を有する病院です。併設に介護老人保健施設「米山爽風苑」・グループホーム「米山五楽庵」・「茨内地域生活支援センター」、精神障害者社会復帰の為の施設として指定障害福祉サービス事業所「米山自在館」・共同生活援助「よねやまホーム・よねやま・米山荘」があり、在宅支援・社会復帰への取り組みを行っています。

また、専門医研修では精神科基幹型病院として研修医を受け入れ、初期研修では、立川総合病院の協力型臨床研修病院だけでなく、東京医科大学の地域医療研修施設でもあり、東京医科大学病院・八王子医療センター・茨城医療センターからの研修医受け入れも行っています。研修医は指導医のもとで病棟・外来で診療を行い、多彩な症例を診ることができ、訪問看護ステーションスタッフに同行し各家庭を回り、精神障害者・高齢者の在宅医療について学ぶこともできます。またクルズスや院内勉強会、地域での研究会への参加によって、充実した研修を行っています。

施設概要

- 名称／柏崎厚生病院
- 所在地／〒945-1392 新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
- 電話／0257-22-0111(代表)
- 院長／松田ひろし
- 病床数／300床(精神科病床 240床、内科病床60床)
- 関連施設／介護老人保健施設 米山爽風苑(入所定員150名、通所定員40名)
認知症高齢者グループホーム 米山五楽庵(A棟9名、B棟9名)
茨内地域生活支援センター
柏崎市東地域包括支援センター
社会福祉法人 晴真会
「米山自在館・よねやまホーム・よねやま・米山荘」



地域保健医療

〔救命救急実習〕

研修期間中、長岡市消防本部救急隊に参加。救急車に乗車し、救急救命を体験します。

〔悠遊健康村病院〕

悠遊健康村病院は新潟県長岡市にあり、リハビリテーションと高齢者医療を中心とした300床を有する病院です。併設施設には介護老人保健施設「悠遊苑」・グループホーム「晴遊庵」ならびにたちかわ訪問看護ステーション・訪問リハビリテーションがあり、疾患・治療のみならず、介護や看護そして在宅支援等の多岐にわたる全人的かつ包括的医療に重点を置いて展開しております。

初期研修は、立川総合病院の協力型臨床研修施設として毎年研修医を受け入れています。また東京医科大学の研修医受け入れも行っています。専門医研修では、新潟大学リハビリテーション科専門研修プログラムの連携施設として専攻医の受け入れを行っています。研修医は指導医のもとで病棟・外来で診療を行い、多彩な症例をみることができ、そして訪問看護・訪問リハビリに同行して各家庭を回ることで、身体に障がいを持つ方や高齢者の在宅医療についても学ぶことができます。

施設概要

- 名称／悠遊健康村病院
- 所在地／〒940-2138 新潟県長岡市大字日越337
- 電話／0258-47-8500(代表)
- 院長／立川 浩
- 病床数／300床(一般151床、療養型病床149床)
※うち回復期リハ病棟100床
- 併設／介護老人保健施設 悠遊苑(入所150床、通所40名)
グループホーム 晴遊庵(1棟9名)



進路・卒業生

先輩研修医の進路について(81名)

| | | | | |
|-----------|-----------------|----|-------------------|----|
| ■新潟大学 | ■東北大学 循環器内科 | 1名 | ■埼玉医科大学 形成外科 | 1名 |
| 循環器内科 8名 | ■福島県立医科大学 心身医療科 | 1名 | ■東海大学 産婦人科 | 1名 |
| 腎臓内科 3名 | ■慶應義塾大学 整形外科 | 1名 | ■日本医科大学 麻酔科 | 1名 |
| 消化器内科 4名 | ■慶應義塾大学 眼科 | 1名 | ■三重大学 総合診療科 | 1名 |
| 呼吸器内科 1名 | ■聖マリアンナ大学 形成外科 | 1名 | ■姫路循環器センター 心臓血管外科 | 1名 |
| 神経内科 2名 | ■東京医科大学 耳鼻咽喉科 | 1名 | ■北海道家庭医療学センター 内科 | 1名 |
| 形成外科 1名 | ■東京医科大学 老年病科 | 1名 | ■武蔵野赤十字病院 循環器内科 | 1名 |
| 耳鼻咽喉科 3名 | ■東京医科大学 眼科 | 1名 | ■浜の町病院 放射線科 | 1名 |
| 精神科 1名 | ■東京女子医科大学 循環器科 | 1名 | ■柏崎厚生病院 精神科 | 2名 |
| 整形外科 13名 | ■東京女子医科大学 麻酔科 | 2名 | ■立川総合病院 循環器内科 | 1名 |
| 麻酔科 1名 | | | | |
| 産婦人科 6名 | | | | |
| 小児科 4名 | | | | |
| 心臓血管外科 3名 | | | | |
| 泌尿器科 6名 | | | | |
| 一般外科 1名 | | | | |
| 皮膚科 1名 | | | | |



臨床研修医修了証授与式

主な診療実績(令和元年度)

| 概要 | 件数 | 消化器センター | 件数 |
|----------------------|----------|-----------------------------|---------|
| 総外来患者数 | 270,624名 | 外科 総手術数 | 735件 |
| 入院実数 | 9,902名 | 食道がん | 6件 |
| 救急外来患者数 | 10,262名 | 胃がん | 48件 |
| 救急搬送件数 | 3,989名 | 大腸がん | 83件 |
| ドクターヘリ搬送件数 | 120名 | 肝臓がん | 9件 |
| 手術総数 | 3,369件 | 胆道疾患 | 76件 |
| 麻酔科管理症例数 | 2,141件 | 膵臓がん | 2件 |
| 緊急手術数 | 602件 | 乳がん | 58件 |
| 循環器・脳血管センター | | ヘルニア(鼠径、腹壁癒痕、大腿、臍 他) | 261件 |
| 循環器内科 総カテーテル件数 | 1,931件 | 腹腔鏡下手術(胃) | 24件 |
| 経皮的冠動脈インターベンション(PCI) | 464件 | 腹腔鏡下手術(大腸) | 60件 |
| 末梢動脈血管インターベンション(EVT) | 55件 | 消化器内科 内視鏡検査総数 | 8,358件 |
| カテーテルアブレーション(ABL) | 214件 | 上部内視鏡 | 6,650件 |
| クライオアブレーション | 38件 | 下部内視鏡 | 1,708件 |
| ペースメーカー新規植え込み | 103件 | 早期悪性腫瘍胃粘膜下層剥離術(ESD) | 48件 |
| 除細動器新規植え込み | 39件 | 早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術(ESD) | 4件 |
| 経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI) | 69件 | 経皮的内視鏡下胃瘻造設術(PEG) | 66件 |
| 心臓血管外科 手術総数 | 534件 | ERCP/EST/EUS | 389件 |
| 「心臓手術」+胸部大動脈手術の総数 | 328件 | 食道静脈瘤治療/その他 | 40件 |
| 冠動脈バイパス術総数(重複あり) | 66件 | 放射線科 | |
| 弁置換・弁形成術総数(重複あり) | 211件 | CT | 19,445件 |
| 胸部大動脈手術(重複あり) | 90件 | MRI | 5,848件 |
| メイズ手術(肺静脈隔離含む、重複あり) | 12件 | RI | 788件 |
| 腹部大動脈瘤(+腸骨動脈瘤)手術 | 56件 | リニアック | 2,141件 |
| 脳神経外科 総手術数 | 272件 | その他 | |
| 脳神経外科手術 | 96件 | 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術(ESWL) | 18件 |
| 脳血管内手術 | 176件 | 外来透析：腎センター | 27,029件 |
| 脳動脈瘤塞栓術 | 104件 | 入院透析 | 2,831件 |
| ステント留置術 | 38件 | 病棟透析(入院時出張透析、特殊血液浄化) | 293件 |
| 生殖医療センター・産婦人科 | | 睡眠時無呼吸症候群 終夜睡眠ポリグラフィ検査(PSG) | 123件 |
| 生殖医療センター 人工授精 | 459件 | 外来化学療法 | 1,424件 |
| 体外受精・顕微授精 | 215件 | | |
| 凍結胚移植 | 131件 | | |
| 産婦人科 総分娩数 | 823件 | | |

臨床研修医募集要項

研修応募手続き・選考方法

- 募集人員 / 1学年8名
- 応募資格 / 既に医師国家試験に合格した者、および医師国家試験受験予定者
- 選考方法 / 面接+申込書(履歴書)
- 試験日 / 2021年8月6日(金曜日) 13:30～
2021年8月27日(金曜日) 13:30～
- 応募締切 / 試験日の前日まで

資料請求・連絡先

立川総合病院 臨床研修担当
立川メディカルセンター本部人事 亀山智弘
〒940-8621 新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
TEL.0258-33-3111(代) FAX.0258-33-8811(代)
<https://www.tatikawa.or.jp/>
E-mail:saiyou@tatikawa.or.jp

申込方法

申込書(履歴書)をホームページからダウンロードできます。
<https://www.tatikawa.or.jp/>
※ 申込書(履歴書)を印刷し、所定事項を記入した後、左記宛先(臨床研修担当)まで郵送して下さい。
※ 添付資料:自筆で記入のこと。
卒業見込み証明書を同封して下さい。

研修医の処遇

- 身分 / 常勤職員(正職員)
- 給与 / 1年次 月額486,000円(諸手当込み)
2年次 月額580,000円(諸手当込み)
- 学会費 / 年額100,000円まで補助
※ 論文投稿(1論文)国内10,000円・
国外30,000円を補助
- 当直手当 / 2年次のみ有
(救急指定日/平日40,000円、休日45,000円)
- 時間外手当 / 有
- 当直回数 / 月2回～4回
- 当直時の勤務体制 / 研修医1名と上級医2～4名
- 勤務体制 / 平日 8:30～17:00
- 休日 / 土曜日、日曜日、祝日、
年末年始12/31～1/3、夏季休暇5日間
- 有給休暇 / 1年次 11日 2年次 15日
- 宿舍 / 病院近くのアパート、又は市街地の借り上げマンション
家族の人数を考慮
月額57,000円まで補助 駐車場完備
- その他 / 各種社会保険完備
医師賠償責任保険施設加入
軽井沢別荘(福利厚生)
もみじの手保育園(24時間院内保育)

【病院見学会のご案内】

随時受付しております。

病院見学

- 研修プログラム概要説明
- 現研修医との談話しながらの昼食会
研修医に現在の状況をお聞きください。
- グループ病院見学ツアー
悠遊健康村病院(一般+療養型+リハビリテーション)
柏崎厚生病院見学ツアー(精神科+内科)

病院実習

希望の日数と科でアレンジします。
※ 遠隔地からの場合は宿舍の準備が可能です。
※ 昼食は当院で用意します。

見学・実習 申込方法・連絡先

希望者はTEL・FAX・メール等でお申し込みください。 ※ 詳細はホームページをご参照ください。

施設一覧

病院

立川総合病院

〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
TEL.0258-33-3111



悠遊健康村病院

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8500



柏崎厚生病院

〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-22-0111



透析

腎センター

〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地 立川総合病院内
TEL.0258-35-5379

検査・ドック

たちかわ総合健診センター

〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地 立川総合病院内
TEL.0258-36-6221

介護老人保健施設

悠遊苑

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8511



米山爽風苑

〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-22-0111



訪問看護ステーション

たちかわ訪問看護ステーション

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337 悠遊健康村病院内
TEL.0258-47-8518

よねやま訪問看護ステーション

〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1 柏崎厚生病院内
TEL.0257-22-0111

グループホーム

晴遊庵

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8520



米山五楽庵

〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-32-2010



支援センター

柏崎市東地域包括支援センター

〒945-1432
新潟県柏崎市大字善根6769-1
TEL.0257-31-2122

居宅介護支援事業所悠遊苑

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337 悠遊苑内
TEL.0258-47-8523

指定障害福祉サービス・地域生活支援

米山自在館

〒945-1341
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2043
TEL.0257-21-1414



茨内地域生活支援センター

〒945-1341
新潟県柏崎市大字茨目字巻山1260-1
TEL.0257-22-1215



学校

晴麗看護学校

〒940-0041
新潟県長岡市学校町3丁目1-22
TEL.0258-39-4181



晴陵リハビリテーション学院

〒940-2138
新潟県長岡市大字日越319
TEL.0258-47-4690

